

卒業生の意見を本学の教育・研究の改善に繋げるためのアンケートについて

<調査概要>

目的：卒業生から、在学当時を振り返り社会人の立場から本学の課題について意見をいただき、これからの教育・研究、大学運営に活かしていく。

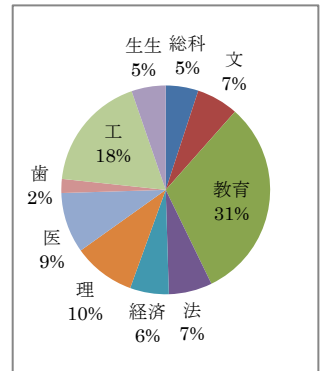
対象：学部卒業後5年経過の者

方法：入学時の家族住所あて調査票を送付し本学あて返送。

期間：平成23年12月22日～平成24年1月16日

状況：発送数2,502、未達数188、回収数417、有効数416、回収率18.0%

内訳：総合科学部21、文学部27、教育学部130、法学部28、経済学部25、理学部40、医学部39、歯学部9、工学部75、生物生産学部22



<調査結果>

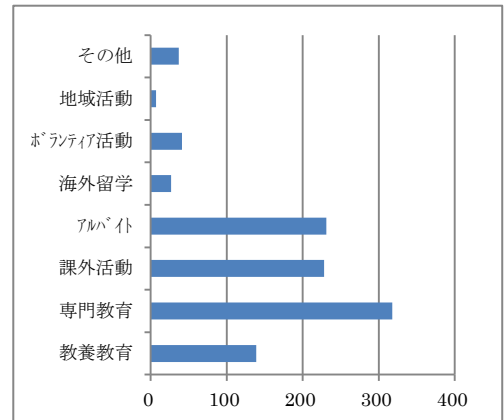
(大学生生活全般)

【質問】大学生生活全般で、現在役に立っていると思うものは何ですか？（複数回答可）

- ① 教養教育 ② 専門教育 ③ 課外活動（サークル等） ④ アルバイト ⑤ 海外留学
⑥ ボランティア活動 ⑦ 地域活動 ⑧ その他（具体的に： ）

【結果】

大学生生活全般で現在役に立っていると思うものは、①教養教育、②専門教育、③課外活動、④アルバイトの評価が高い。①教養教育では、専門外の幅広い知識により物事を考える視点が多角的になったこと、②専門教育では、演習で調査や議論し課題解決した経験、専門知識、研究の進め方・成果のまとめ方・発表の仕方などを身につけたこと、③課外活動や④アルバイトでは、人間関係の築き方、多様な人々との出会い、働くことの大切さ、お金を稼ぐ大変さを知ったことなどが挙げられ、全体を通して、能動的に全力で取り組んだものは何らかの形で人生のプラスになっていること、大学で受けた教育は仕事に直接関係なくても知識として役立ったり、基礎力として生かされていること、人とつながることが必要であること、これからの人生を歩んでいく上での基礎固めができたことなど卒業生からの数多くの声が寄せられている。



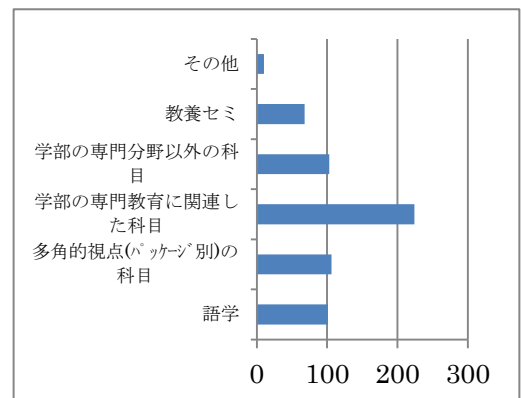
(教養教育)

【質問】教養教育で、現在役に立っていると思うものは何ですか？（複数回答可）

- ① 語学 ② 多角的視点（パッケージ別）の科目 ③ 学部の専門教育に関連した科目 ④ 学部の専門分野以外の科目
⑤ 教養ゼミ ⑥ その他（具体的に： ）

【結果】

語学に関する記述が多い。内容は「もっと学んでおけばよかった」という自身の学習態度に対する反省が一番多く、次いで、「授業内容の充実」や「卒業まで継続的に履修させるべき」等の要望が多かった。いずれも、社会に出てからも、語学の必要性を窺わせるものであった。全体として「常識や知識が身についた」、「自分の視野が広がった」というコメントがある一方、「あまり役に立っていない」という意見もあった。「教養教育は、講義型の科目が多かった」「議論・実



践できる科目がほしい」というコメントもあり、授業の内容や進め方に関する要望も見受けられる。

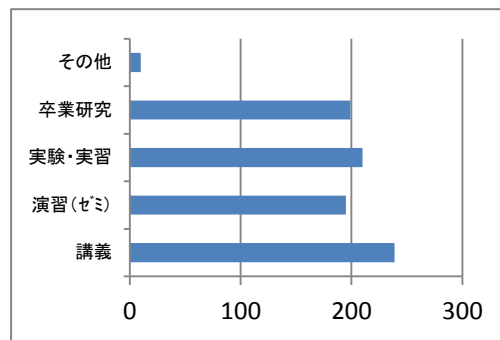
（専門教育）

【質問】 専門教育で、現在役に立っていると思うものは何ですか？（複数回答可）

- ① 講義 ② 演習（ゼミ） ③ 実験・実習 ④ 卒業研究 ⑤ その他（具体的に： ）

【結果】

専門教育で現在役に立っていると思うものは、①講義、②演習（ゼミ）、③実験・実習、④卒業研究であり共に高い評価である。すべてを通して、主体的・計画的に物事に取り組む姿勢や、論理的思考力・文章力・プレゼンテーション力といった能力を身に付けたと考えている卒業生は多い。しかし②演習（ゼミ）③実験・実習を特に評価する卒業生がいる一方で、教育学部や医学部等の卒業生からは、実践的な知識やスキルが身に付く機会の充実を希望する声もあった。学部による違いはあるものの、自分の興味・関心を深めることで、達成感や満足感を得たほか、学ぶことの楽しさを感じたとの声もあり、専門教育は多くの卒業生に直接的に、間接的に役立っていると認識されていると言える。



（学生支援）

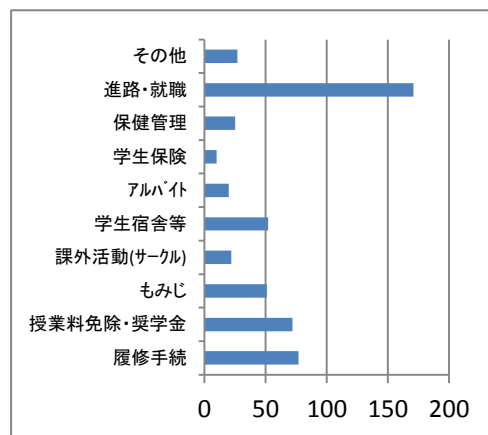
【質問】 学生支援について

学生対応・支援で充実・改善してほしいものは何ですか？（複数回答可）

- ① 履修手続 ② 授業料免除・奨学金 ③ もみじ ④ 課外活動（サークル） ⑤ 学生宿舎等
⑥ アルバイト ⑦ 学生保険 ⑧ 保健管理 ⑨ 進路・就職 ⑩ その他（具体的に： ）

【結果】

学生対応・支援で充実・改善してほしいものでは、⑨進路・就職が一番多く、次いで①履修手続、②授業料免除・奨学金、⑤学生宿舎等が続く。進路・就職ではキャリア支援を利用して役に立った反面もっと力を入れるべき、大都市圏の学生とのハンディを感じたとの意見もあり、さらには教員採用試験対策の充実などの要望も数多く見られた。そのほか、①履修手続ではわかりにくかったこと、②授業料免除・奨学金では利用でき感謝するとともに更なる充実を期待すること、⑤学生宿舎では入居期間の延長や設備面での充実などの要望が多かった。



（自由記述）

内容に応じて事項別、さらに学部別に分類して記載した。事項別は以下のとおり。

大学生生活全般：教養教育、専門教育、課外活動（サークル等）、アルバイト、海外留学、ボランティア活動、その他

教養教育：語学（振り返って）、語学（授業のあり方等）、多角的視点（パッケージ別）の科目（良かった点）、多角的視点（パッケージ別）の科目（改善点）、学部の専門教育に関連した科目、学部の専門分野以外の科目、教養ゼミ、スキル等、その他（改善、反省など）

専門教育：講義、演習（ゼミ）、実験・実習、卒業研究、学会、物事に取り組む姿勢・取り組み方、教育内容・システム、スキル、その他

学生支援：履修手続、授業料免除・奨学金、もみじ、課外活動（サークル等）、学生宿舎等、アルバイト、学生保険、保健管理、進路・就職（よかった点）、進路・就職（改善点）、教員採用試験、その他